

岩手山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。
黒倉山山頂の噴気の状態に変化はみられませんでした。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 35 回でした（8 月 61 回）。

- ・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震が引き続き観測されています。しかし、4 月頃からその数は少なくなっています。

東岩手山の地震は、全般に穏やかに経過しています。

- ・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）では、震源が精度良く求まる地震が 1 回観測されました。
- ・岩手山西側では、滝ノ上付近や三ツ石山付近を震源とする地震が引き続き発生しています。

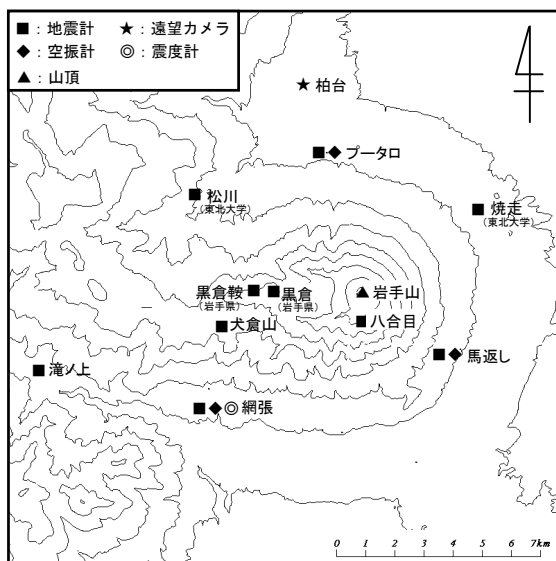
火山性微動は観測されませんでした。

モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、10 回観測されました（8 月 10 回）。

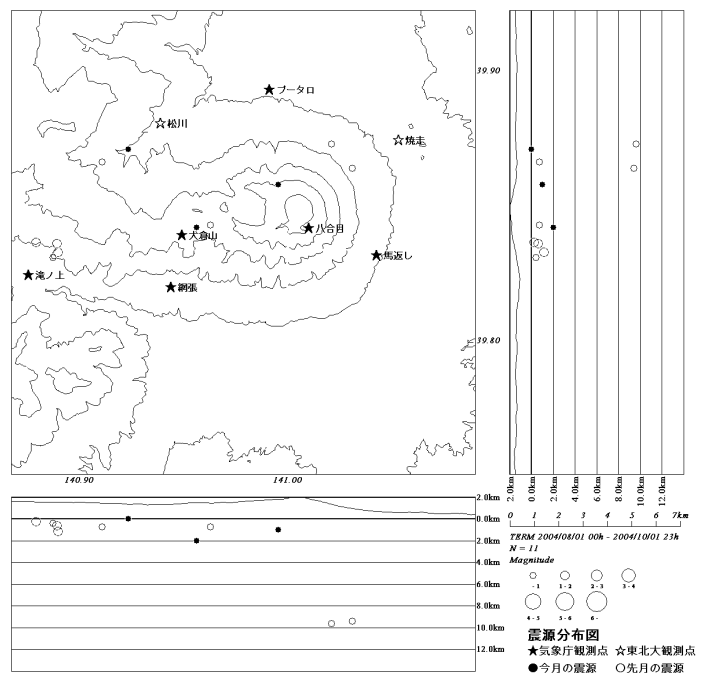
噴気活動等の状況

遠望観測（監視カメラ）では、悪天のため黒倉山山頂を確認できた日が 10 日程でした。山頂を確認できた日に、観測された噴気の高さは 30m 以下で、4 月以降変化はみられませんでした。

この資料は、東北大学及び気象庁のデータを基に作成しています。



岩手山火山観測点配置図

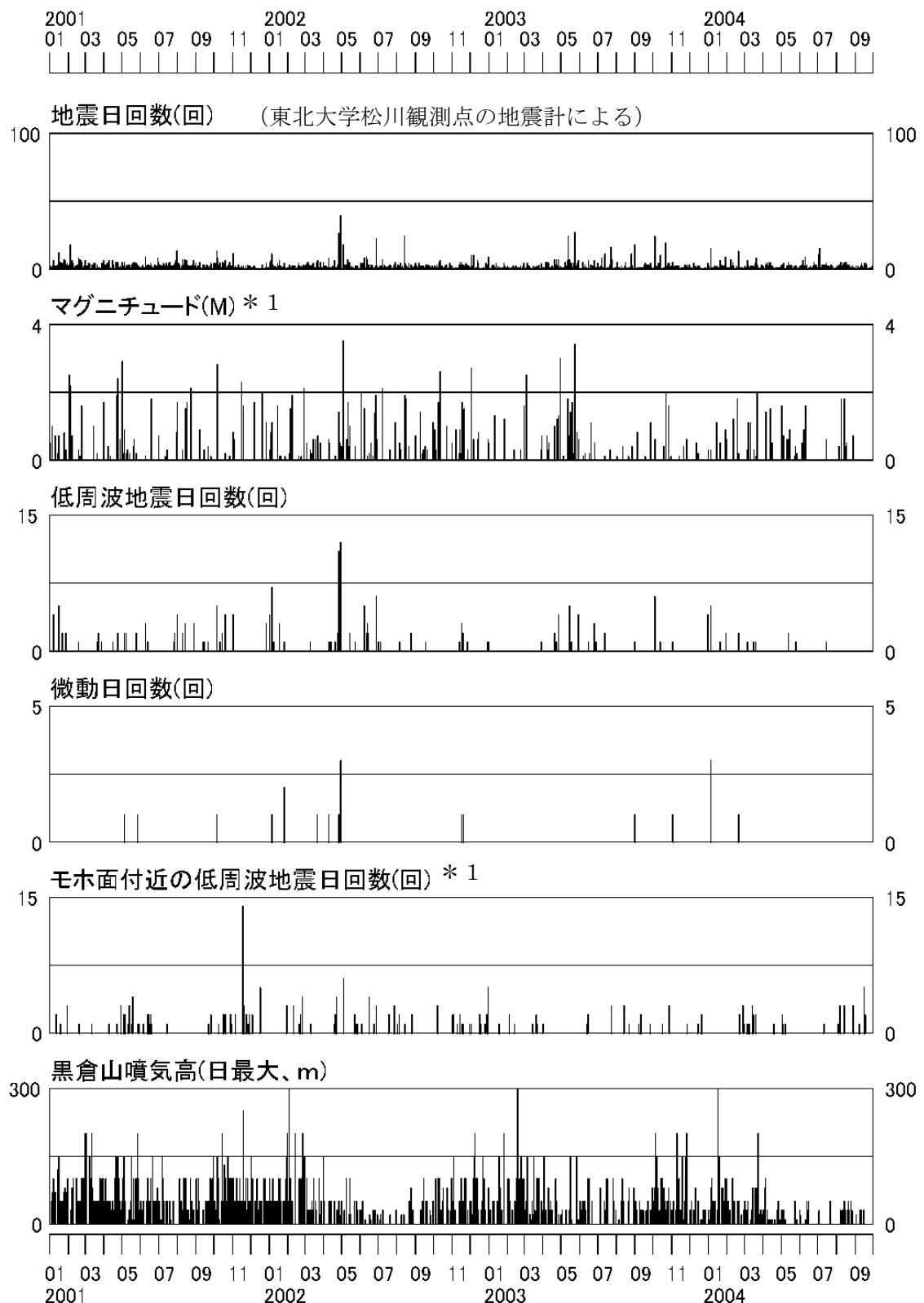


岩手山震源分布図(2004. 8. 1～2004. 9. 30)

※ 御神坂観測点は、6 月 19 日で観測を終了しました。

岩手山 活動一覧

2001/01/01～2004/09/30



* 1 弘前大学、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。